

図書館ニュース 8号

2015年12月発行

知的書評合戦ビブリオバトル和歌山大会

中2湯川さん
中4大谷くん



先月23日に開催されたビブリオバトル和歌山大会の和歌山市予選。開智からは中学生2名、高校生5名が出場し、みんなそれぞれ自分の

決勝進出!

想いを堂々と伝えることができました。2年2組の湯川真優さんと4年4組の大谷真寛くんが見事決勝進出。

ビブリオバトルとは、好きな本を5分間紹介し、どの本が読みたくなつたかを観客の投票で決める競技です。

決勝戦は今日13日(日)。各予選を突破してきたバトルと競います。2人に決勝戦に向けての意気込みを教えてもらいました。

僕は2度目の出場です。今回決勝に進むことができました。アドリブで挑んだため自信はなかったのですが、観客の質疑応答に助けられて自分の言いたいことを伝えられました。決勝ではもっと話す内容を整理して、全国大会に行けるよう頑張ります。(大谷)



私が紹介した『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』は展開が複雑で、どこまでネタバレするかわかりませんでした。説明できたと思います。話したいことを5分に収めるのは難しいですが、優勝を目指して決勝戦も全力で挑みます。(湯川)



12月の特集はコレ!

ドラマの原作特集

『下町ロケット』『探偵の探偵』『エイジハラスメント』など、今年話題になったドラマの原作を一気に並べます。ドラマと原作に違いを見つけるのも面白いですよ!



冬休みに読もう! 司書39人のおすすめ

和歌山県の高校司書39人が、毎年おすすめの本を紹介しています。開智でもそれらの本を購入しました。小説だけではなく、科学、芸術、人生訓、冬休みに一冊借りてみてはどうですか?



新着図書

『黒蜥蜴』 江戸川乱歩
『君がここにいるということ』 緒方高司
『もしもあの動物と暮らしたら!?』 小菅正夫
『ランドセル俳人の五・七・五』 小林凜
『ようこそドボク学科へ!』 佐々木葉
『ロックウッド除霊探偵局2』 J. ストラウド
『図書館の魔女』 高田大介
『必死十分生活』 たっく
『人を助ける心理学入門』 田辺毅彦
『王とサーカス』 米澤穂信
『子どもに関わる仕事』 井上ひさし など

冬休み中は6冊
借りられます



和佐田道子
『シンデレラ』

シンデレラといえばドイツのグリム童話が有名ですが、実は他にもいろんなパターンがあります。短編集。



住野よる
『君の臍臓をたべたい』

一見ギョッとするタイトルですが、安心してくださ。高1の男女の友情がテーマです。臍臓を患っている少女と、偶然それを知ってしまったクラスメイトの僕。ハンカチ必須です。



美輪明宏
『花言葉』

歌手でもあり俳優でもある美輪さんの名言集。言葉遣いがとても優美。悩んでいる人に読んでほしい一冊。



久保田沙耶
『漂流郵便局』

死んだ恋人へ。愛太へ。行き場のない郵便を保管してくれる漂流郵便局。瀬戸内海に実在するそうです。



オサワ
『チーム・ブライアン』

選手に合わせた練習をするコーチは、実は少数派だそうです。絶対王者を育てた名コーチが語る戦略とは。羽生選手との対談も収録。



辻村深月
『朝が来る』

「子どもを、返してほしいんです」。平和な家族にかかってきた電話は、確かに息子の生みの親だった。



山井教雄
『まんがパレスチナ問題』

複雑なパレスチナ問題を、政治漫画家が分かりやすく解説してくれます。「イスラム国」を解説した続編も。



池井戸潤
『下町ロケット2』

ロケット部品を製作する中小企業が、今度は医療部品を手掛ける! 大人気ドラマの原作です。ものづくりの真髄はここにあり!

今年も入荷!

2016
現代用語の
基礎知識

『現代用語の基礎知識』
自由国民社

二次試験を控えた受験生に使ってほしい! 詳しくはカウンターへ